



平和のこと

報告 「第41回子どもたちの未来と平和を語る集い」に参加して

7月28・29日に阪急・吹田駅前のメイシアター・レセプションホールで開催された、平和や人権の大切さを訴える『子どもたちの未来と平和を語る集い』の催しに平和グループが実行委員会の一員として参加しました。

オープニングでは「戦争体験の話」や「ウクライナ侵攻と人権」について、弁護士さんからお話を聞きました。また2日目には、劇団による一人芝居、作者の「アフタートーク」など盛りだくさんの催しで、いろいろと考えさせられる内容でした。平和グループも活動を紹介している手作りポスターを展示しました。



環境のこと

ごみ袋はチラシや紙袋♪

今回は組合員さんから寄せられた「くらしの工夫」をご紹介します。

「レジ袋が有料になって、家のごみ箱に入れる袋がなくて100均で買っている」という話を聞き、びっくりしました。これではプラスチックは減りません。私は、台所のごみ袋以外は、ごみ箱に生協のチラシやもらった紙袋を入れてあります。汚れやにおいが付くまでは、中身だけ捨てて何度も使っています。以前見学したごみ処理場では、ごみ袋を破って中身を出す工程で「ごみ袋の中に入っているごみ袋（レジ袋など）は、機械で破れないので手作業で中身を出している」と聞きました。一人ひとりの小さな行動が大切です。

みなさんの「くらしの工夫」をおたより欄でお寄せください。



『ほのぼの』は、「こまった時はお互いさま」という気持ちを大切に、思いやりと感謝の心で支えられた組合員どうしの助け合いの活動をしています。

9/17(土)『ほのぼの』交流会を開催

摂津市立コミュニティプラザにて、新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら開催し、15人の参加で行いました。

【交流会内容】

- ①「介護保険について」学習会 『ほのぼの』幹事の寺尾さんより
- ②「よどがわ福祉事業の活用」福祉事業部より
- ③交流「今後のほのぼのについて思うこと」

介護保険について、ほのぼのの幹事であり、社会福祉士でもある寺尾千恵子さんから「介護保険」について相談窓口など基本的な流れをわかりやすく教えていただきました。利用会員から質問があったり、活動会員からも今までよくわからなかったのが今後に役立つなど関心の高さが伺えました。

また、当日『ほのぼの』へのカンパが2600円ありました。ご協力ありがとうございました。

お申込み・お問い合わせ

『ほのぼの』事務局（組織部）
☎06-6319-5619（月～金 9～17時）

〈活動会員のみなさんへ〉12月10日(土)に、次回交流会を開催する予定です。くわしくは別途案内を送ります。

よどがわくらしの助け合いの会 126



だ
よ
り



参加者の声

利用者さんが介護認定を受け、利用されているので、勉強しようと思い参加しました。寺尾さんの体験に基づく説明がわかりやすく参考になりました。



活動会員を増やす方法が課題。委員会活動やイベントのたびにお知らせすることをこれからも続けてほしいです。